

## 人頭分担金の増額に関するお知らせ

2016年規定審議会において、2017-2018年度、2018-19年度、2019-20年度の各年度にRI人頭分担金を4ドルずつ増額する立法案が採択されました。

- 審議会は本件の審議にあたり、財務的な課題とクラブへの支援改善の必要性を考慮し、未来に目を向けた決定を行いました。
- 10人中9人のロータリアンはより多くの支援業務を国際ロータリーに求めており、人頭分担金の増額なしにはクラブと地区への支援業務が減少することが規定審議会でも明らかに示されました。

### 年4ドルの増額が必要な理由：

- 世界金融市場が極めて不安定であり、他団体と同様、ロータリーでも投資損益が生じています。
- 4ドルの増額により、既存の支援業務を維持するとともに、基本的な運営費と剰余金の目標額を上回る、若干の余剰収入が生じます。この資金をロータリーの未来のために投資できます。
- ロータリーの5カ年財務見通しによると、4ドル未満の増額の場合、以下が予測されます。
  - 1ドルの増額：1.8%のみの収入増となり、世界のインフレ率2.5%を下回る。これにより、毎年の予算調整によって支援業務の大幅削減が必要となる。
  - 1ドルの増額：剰余金のレベルが、2018年までに理事会設定目標額を下回る。これにより、ロータリーは、日々の運営費を賄うために大会準備金と投資の蓄えから資金を充てることが必要となる。
  - 2ドルの増額：剰余金のレベルが、2019年までに理事会設定目標額を下回る。
  - 3ドルの増額：剰余金のレベルが、2018年までに理事会設定目標額をごくわずかに上回るだけとなる。

### 4ドル増額による資金確保により、ロータリーは以下を開始できます：

- 検索機能を含め、ウェブサイトの機能を改善する
- 会員、役員、その他の情報を含め、クラブと地区の報告手続きを改善し、簡素化する
- 地域別会員増強計画のための職員や、クラブと地区のためのツール(会員維持の現状評価など)を含め、会員増強の取り組みに投資する
- ロータリーのオンラインツールをローターアクターも利用できるように改良し、未来のロータリアンとなる人たちの参加を促進する

### また、以下も可能となります：

- ロータリークラブ・セントラルの機能と使いやすさを向上する
- クラブや個人が適宜オンラインレポートを作成できるよう、寄付データへのアクセスを改善する
- ロータリーが活動している国での規則変更に応じてインフラを整備し、ツールを改善する

資金確保の必要性がある一方で、ロータリーでは、以下を含む方法によって経費削減と経費増加率の抑制に努めています。

- データ処理とソフトウェア開発の基盤をインドに移すことで年に3万ドル近くの資金を節約
- 印刷、保管、郵便を外注することにより年に40万ドルを節約
- 新しいクラブ請求書の導入により年に25万ドルを節約
- 出版物をデジタル化し、印刷を減らすことで年に10万ドルを節約

ロータリーは未来に向けて前進する準備ができています:

- 世界有数の会員制組織であるロータリーは、他組織が破産または縮小せざるをえない環境の中で、クラブや地区への慎重な投資によって安定した運営を行ってきました。
- 年4ドルの増額(週に8セント以下)と適切な資金管理により、ロータリーは、クラブと地区のニーズに応えつつ、入会の促進と新クラブの支援に必要なツールを提供できます。
- 今回の審議会決定により、ロータリーはこれからも、堅実な未来を築くために必要なリソースと能力を保持できます。

事務総長 ジョン・ヒューゴ

ONE ROTARY CENTER  
1560 SHERMAN AVENUE  
EVANSTON, ILLINOIS 30201-3698 USA  
+1 866.976.8279 CONTACT.  
[CENTER@ROTARY.ORG](mailto:CENTER@ROTARY.ORG)  
ROTARY.ORG